

令和6年度 第1回太田地域協議会会議録

令和6年4月24日

太田地域協議会

令和6年度 第1回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ、職員紹介	2
■新任委員への委嘱状交付	3
■会議録署名委員の指名	4
■報告	4
(1) 令和5年度地域枠予算活用事業の申請状況および最終実績 について	
■その他	5
■閉会	1 3
■署名	1 4

令和6年度 第1回太田地域協議会 会議録

■日 時：令和6年4月24日 午前10時00分

■会 場：太田支所 2階「会議室」

■出席委員：8名

熊谷隆雄、高橋英子、佐藤隆康、藤峰大樹、
清水川幹宏、高橋美智子、小松聖子、安達美保

■欠席委員：4名

長澤宏明、清水川徹、高橋伸、鈴木美子

■出席職員：8名

藤澤 寿史（支所長）	小松 伸子（市民サービス課長）
黒澤 伸朗（農林建設課長）	佐藤 彰（中仙・太田建設水道事務所長）
太田 敬（公民館長）	谷口 藤美（農業振興情報センター所長）
高柳 樹行（地域活性化推進室副主幹）	板谷 予理子（地域活性化推進室主任）

■次 第：

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 支所長あいさつ、職員紹介
4. 新任委員への委嘱状交付
5. 会議録署名委員の指名
6. 報 告
(1) 令和5年度地域枠予算活用事業の申請状況および最終実績について
7. そ の 他
8. 閉 会

(午前10時00分 開会)

○藤澤支所長（以下「支所長」と表記）

定刻となりましたので、地域協議会を始めさせていただきます。

会議を始めます前に、本日は定数の半数以上の委員が出席しておりますので、会議が成立することをご報告いたします。なお、会議録作成のため、発言の際はマイクをご使用くださいようお願いいたします。

それでは、会議進行規定により会長をお願いいたします。

○熊谷隆雄会長（以下「会長」と表記）

皆さんこんにちは。

本日は令和6年度の第1回の地域協議会ということでお集まりいただきました。本当にありがとうございます。地域協議会も任期3年のうちの2年目となりました。太田地域でも地域枠を使った様々な事業がありますけれども、今年度もそういった事業が円滑に進んで、地域のために何か役立つような形で私達もずっと見守っていききたいなという風に思っておりますので、皆さんもよろしくをお願いいたします。それでは、第1回の地域協議会始めますので、慎重審議の方よろしくをお願いいたします。

開会にあたりまして、藤澤支所長からご挨拶をお願いいたします。

○支所長

皆さんおはようございます。

本日はお忙しい中、令和6年度第1回の太田地域協議会にご出席いただきありがとうございます。地域協議会委員の皆さんにとりまして2年目の地域協議会となります。今年度も太田地域が笑顔で安心して暮らせるためのまちづくりにお力添えをお願いいたします。

先日、小学校の入学式に行って来ましたが、東小学校の1年生は5人、南小学校は17人、北小学校は1人でした。体育館での入学式でありまして、子どもが少なく寂しく感じましたが、校歌など歌を歌う場面では、子ども達が全員で大きな声で力強く一生懸命に歌っていましたので、元気をもらい希望を持つことができました。このように、かなり人口が減少してきており、今後の地域社会を維持していくためには、お互いに協力し助け合う地域の力が必要であると思います。

さて、今年度太田地域での主な事業ですが、中里温泉の改築工事が行われます。先月3月に工事の安全祈願祭が執り行われ工事が始まっております。今度改築となる温泉は源泉かけ流しとなり、サウナはフィンランド式と韓国式と2種類あり、温泉そのものを楽しめるようになっております。来年4月頃オープンの予定でありますので、楽しみにお待ちしております。

次に、横沢公園では改修工事が行われます。池の周りの園路の修繕や土砂の撤去など大幅に改修いたします。また、花壇も新たに造成いたします。

道路関係では、市道久保関古館線歩道設置工事が今年度をもって終了する予定となっております。

次に、ほ場整備では、太田南部地区ほ場整備が横沢工区で実施されます。新興地区ほ場整備では新関下で面工事が実施されます。また、大台地区ほ場整備では7年度の採択を目指して、県の調査が行われます。

次に、太田地域のイベントでありますけれども、5月に黄桜まつり、8月は夏まつり、9月は民謡おはら節全国大会、南部忠平杯グラウンド・ゴルフ大会、横沢公園花だんフェア、10月はロードレースからハーフマラソン大会へと大きく変わります。そして、2月には火まつりがあります。皆さんからも是非ご参加いただき、一緒に太田を盛り上げていきたいと思っております。イベントに対してのご意見やご提案等もお願いいたします。

そして、今年度は大仙市で20周年を迎えることから、様々な記念事業も行われる予定となっております。市民の皆さんとともにお祝いしたいと思います。

地域協議会委員の皆様にはどのようなことでも結構ですので、地域の声を届けてくださるようお願いいたします。令和6年度も委員の皆様と一緒に地域づくりを行ってまいりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

それでは、ここで4月1日付けの定期人事異動により職員の異動がありましたので、改めまして職員の紹介をさせていただきます。

【支所長 職員紹介】

令和6年度、太田支所はこの体制で業務を進めてまいります。よろしくお願いいたします。以上で職員の紹介を終わります。

○会長

はい、ありがとうございました。次に次第の4番になりますけれども、新任委員への委嘱状交付に移ってまいります。引き続き、藤澤支所長よりお願いいたします。

○支所長

それでは委嘱状の交付に先立ちまして、今回の改選の経緯について説明させていただきます。

太田東小学校のPTA会長を務めていた門脇逸人委員より、PTA会長を退いたことから3月31日をもって辞職する旨の届け出が提出されておりました。このため、4月1日より太田南小学校のPTA会長となる藤峰大樹さんに門脇前委員の残任期間をお願いすることとなりました。任期は令和6年4月1日から令和8年3月31日までとなります。

只今より、市長に代わりまして委嘱状を交付させていただきますので、藤峰さんはその場にご起立願います。

【藤峰委員へ委嘱状交付】

○会長

はい、ありがとうございました。藤峰委員、令和7年度末までの任期となります。どうぞよろしく願いいたします。

それでは続きまして、次第の5番「会議録署名委員の指名」をいたします。会議録署名委員は、清水川幹宏委員、それから小松聖子委員、よろしく願いいたします。

続きまして、次第の6番「報告」に入ります。(1) 令和5年度地域枠予算活用事業の申請状況および最終実績について、事務局から報告をお願いいたします。

○事務局

【令和5年度の地域枠予算活用事業について、配布資料に基づき説明】

・実施類型【②市民協働型】

1 太田東部墓園保全事業（実績報告）

事業目的：墓園内の枯れた樹木が、倒木により来園者や墓石に被害を及ぼすおそれがあるため伐採する。

事業団体：太田町東部墓園墓地使用者組合

決算額：165,000円

2 太田北部墓園保全事業（実績報告）

事業目的：墓園内の枯れた樹木が、倒木により来園者や墓石に被害を及ぼすおそれがあるため伐採する。

事業団体：太田町北部墓園墓地使用者組合

決算額：480,700円

3 令和5年度冬季少年少女野球教室（実績報告）

事業目的：優秀な指導者を講師に迎え、児童生徒やその保護者を対象にスポーツに取り組む上で大切な技術や意識などを伝えることで、地域スポーツの育成を図る。

事業団体：太田町少年少女野球教室

申請額：119,880円

・実施類型【③市民主導型】

4 小神成・築地古館花の会地域づくり事業（実績報告）

事業目的：地域協働で花の植え付けを行ったプランターを各戸に設置することにより、地域全体の美化と地域コミュニティの形成を図る。

事業団体：小神成・築地古館花の会

決算額：270,000円

・最終実績

①行政主導型	6件	789,674円
②地域協働型	13件	4,221,411円
③市民主導型	8件	1,238,527円
④地域イベント応援型	1件	856,855円
合計	28件	7,106,467円

(対予算執行比率 91.93%)

○会長

はい、ありがとうございました。只今、事務局から報告がありました。皆様からご質問などありましたらお願いいたします。

(特になし)

よろしいでしょうか。無いようですので、質疑応答を終わりたいと思います。

なお、地域協議会では、市が交付決定した市民協働型、市民主導型、地域イベント応援型の地域枠予算事業について、報告された内容によっては意見を附すこととなっております。今回は市民協働型3件、市民主導型1件の報告がありましたが、申請に対して改善を求めるなどの意見は、今会場からは出ませんでしたので、これをもちまして次第の6番「報告」を終わりたいと思います。

それでは、次第の7番「その他」です。今日は案件が少ないので最後のところになってきましたけれども、今回の報告に関わること以外でも構いませんので、地域の課題のようなどころで皆様から何か感じているところがありましたら、お話をいただければと思います。その他の項目として、何かお話することがありましたらお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

○佐藤隆康委員（以下「佐藤委員」と表記）

佐藤と申します。どうもいつもお世話になってます。

冬の除雪についてのことなんですけど、今回三本扇地区として協働雪対策事業に申請させていただきました。自主防災組織の方で防火水槽などを除雪するというのが目的でしたが、この積雪状況で空振りに終わりましたけど、この除雪に関しての補助金というのがどういう種類でどういう風なものがあるというのがちょっと把握できてないというか、知らないというか。すぐ分かるようであれば、こういう種類があって、こういう場合はこういう除雪の形態とか補助金とか作業の委託先とかあるよっていうのをちょっと教えていただければ、目的に向かってちょっと取り組みやすいかなというのがあるんですけど。ご存知の範囲でよろしくをお願いします。

○支所長

はい、佐藤委員の質問ですけれども、地域共同体での除雪作業ということで、三本扇地区が申請して今年度からやっていますよってことですよ。その内容についてってことですよ。

○佐藤委員

その内容の他にどういう形態の除雪方法、例えば建設会社で請け負っている場合もあるし、雪まる隊でやる場合もあるし、いろんな除雪の取り掛かり方法があるみたいで。

○支所長

なるほど。例えば、高齢者とか1人暮らしで除雪がちょっと大変だという方への対応ということですね。まず、佐藤委員達がやっている、部落で集まって近くのそういう除雪の困難者をやるという共同体を作るのがパターンの1つですね。あとは、直接その家で除雪業者と契約するパターンがあると思います。ただ、それは普通にお金が掛かる訳です。あとは、生活保護とか、そういう制度を受けていけばそちらからの支援というのがあると思います。大きく分けて、自己の対応と共同体の対応と、あとはその生活弱者といいますか、福祉の対応と3つほどあると思いますけども、よろしいですかね。

○佐藤委員

はい、分かりました。どうもありがとうございます。

○会長

他に皆様からご意見、ご質問などないでしょうか。

○高橋美智子委員（以下「高橋美委員」と表記）

すいません。高橋と申します。

ちょっと世間知らずで、こんなところでこんなこと言うのも何か分からないんですけども、最近熊が出没しておりまして、住んでいるところが山の方で危険な方に行かないようにとか話されたんですけど、そっちに住んでいるもので。最近休んでいる田んぼとか多くて、あれって柳の木とか生えてきちゃって、そこにアナグマとかいろんなものが隠れやすくなっちゃってるような気がするんですよ。そういうのって、何とかしてもらえないのかなと思ってます。

○黒澤農林建設課長（以下「黒澤課長」と表記）

すごい行政的な言葉でいえば、人の農地に入って草刈ったりはできないんですよ。やっから怒られれば、そっちの方が困るので。要は、普段からの手入れをしっかりとってもらいたいんだということなんですけど、太田では何年か前にやったんですけど、県の森づくり税関係で、要は人里と山の境界が非常に荒れてきているということで、緩衝帯の整

備というか、草を刈って見通しを良くしていくという事業もありますので、そういう対策がまず考えられるのかなど。あと、去年各地域でクマの檻、太田は2つかな、用意してもらったので、目撃情報があれば、まず檻の設置などをして対策するということになります。

あと、熊の関係では、今までメールで各保護者、学校関係へ連絡していましたが、今年からはLINEで流すということになりました。というところで、どこに出てるかというような位置情報とかも、前よりはちょっとリアルタイムで情報が出てくるのかなど。まず、去年9月の中頃から11月の頭頃まで、たくさん毎日のように熊が出てきて、太田でも初めて注意等をアップしたんですけども。その中で、出沒するのは日の出とともに、あとは夕暮れ、暗くなってからの目撃情報なんですよね。なので、そういう情報が今年からはリアルタイムで入るので、危険な情報を察知したら十分に気を付けて屋外に出ないとか、そういう対応をしてもらいたいと思います。それしかないですよ、もう。

あと、みずほの里ロード関係なんですけど、熊がいるところなんですよ。熊がいるところなので、目撃情報はありがたいんですけども、暗くなると怪我をしに行くようなものでもんね。山の方に行けば牛をたくさん飼っている人もいるようなので、その牛の飼料などは放置しないで、熊が食べたいようなものは屋外に放置しないというようなことも必要かなど。去年、横堀の農家さん、あの人はまだリハビリしているということでしたけれども、熊が食べるようなものがあつたからそこに行ってしまったんでしょうけど。だから、今年は柿の木を切った人もいるんじゃないでしょうか。結構、屋敷周りの柿の木を切ってる人、見たような気がします。

頑張って対応はするんですけど、捕まえられるかっていうのはちょっと。あとは、県でも麻酔銃を今年準備して、こちらを大仙仙北地域にも何本か配置になるようでございます。効果的にどうかって言うと、すぐパタッという訳じゃなくて20分、30分掛かるだろうから、動きながらでしょうけど。効果がどれぐらいあるかなどというのはちょっとアレなんですけども。ただ、緩衝帯の整備については、森づくり税事業になるんですけども、活用しながら進めていきたいと思っております。

あとは、地域というか、周りの農家さんでうまく話をして。まず、当然に様々な虫が湧いて米の品質にも影響してくるので。いずれ、農地・水とかで地域の活動に含めて地域全体でそのあたり整備というか、環境美化をしていくようにしてもらえれば助かるかなど思います。すいません、熊でないことばかり話してしまつて。

○高橋美委員

環境美化っていうのをお願いするように発信できないんでしょうか。農地・水はありますけれども、何か発信してもらえれば、いくらか動いてもらえるのかなって思うんですけど、そういうことってできないんですか。

○黒澤課長

発信というか、まず、普段からやっている常識的な範囲だと思います。自分の家を荒らしている人に荒らさないようにしましようというのと同じ。農地だけじゃないと思うんで

すよ。空き家が増えてきてその中に動物がたくさん入っていると思います。でも、その屋敷を皆さんで片づけてくださいと言っても、処分だけでお金が掛かることなので、あくまでも所有者が…。

○高橋美委員

家ではなくて、家は多分できないと思うので、所有者のことなので。田んぼとか、荒れてるところ…。

○黒澤課長

だから、多分荒れてるっていうのは、その所有者がもう…。なので、行政から「田んぼ荒れてるから草刈れ」って言うのは、ちょっと。「刈ってください」と言えなければ言ってもいいけど、誰刈るのってなった時に刈るのは本人なんですよ。それを1回やれば、全部こっちがやらなければならなくなってしまう。荒れてる土地、役場で全部刈ってくれるって話になれば、それは本末転倒なので。そこは難しいって言えば難しいんですけど、さっき言った農地・水の地域活動を活用して人を巻き込んで刈っちゃうとか、それは対象になると思いますので、皆で草刈りをしましょうよという形でやってもらえばいいのかなと思うんですけど。それを耕作放棄地で荒れているから役場に頼んで刈ってもらったって話が出れば、「俺もやってもらおう」「俺もやってもらおう」ってなっちゃうのが現実なので、それはちょっと違うかなと。「草刈ってください」と喋れと言えれば喋るけど、多分効果は全く無いので、残念ながら。役場に言うよりも地域の住民の人達がまとまって喋ってくれる方が。「あそこの田が荒れてれば隣の田に影響するから何とかしないとイケないだろう」というような形で動いてくだされば。昔、太田で自助・共助・公助ありましたよね。まず自分でやってみましょう、自分でできなかつたら地域の皆でやってみましょう、最終的には行政がお助けしましょうという、そういう流れで来てましたので、いきなり公助という話ではないと思うので。やれば一番良いんですけど、限界があると。すいません。

○高橋美委員

すいません、長々と。ありがとうございます。

○黒澤課長

緩衝帯については非常に重要なことだとは大仙市全体で認識していますので、話はしておきますので。

○高橋美委員

ありがとうございます。すいません。

○会長

はい、ありがとうございました。なかなか難しいということですね。今年も熊の被害出ちゃうと困っちゃうんですけども。他に何かご質問等ないでしょうか。

○高橋英子委員（以下「高橋英委員」と表記）

いいですか。私、今年の春から子ども達が学童行かないので、姉ちゃんの方は歩いて来るんですけど、下はまだ2年生なので迎えに行ってます。その時感じたのが、とても先生方が丁寧で。校長先生をはじめ、みんな必ず子ども達が出る時に送って声掛けて、バスとかに乗って忘れられたりするという事件があったから、こうなるのかなと思ったんですけども、皆外に出てきてくれて、そうやって送ってくれるんですよね。この先生達も毎日こうなら大変じゃないかって思うんですけども。1年生も時間が違うし、2年生も時間が違うし、4年生以上になれば大体3時40分とかなんですけども、迎えに行った時にすごく今の子ども達って丁寧にされてて。「ちゃんと挨拶しなさい」って言えば、窓開けて「バイバイ」なんて言うけど、子ども達はそれが当たり前の事のように思ってるかもしれないけども、今の先生達にはあまり丁寧にさせていただいて、すごいありがたいって感じています。今年から5年生になるんですけども、学童にも行かないので歩いて家に帰るので、こっちの家になりたいということなので見ていますけども、春からずっと丁寧ですごい良いなと思ってますので、あの人いつも文句言ってると言われても駄目なので、すごく良いこともありましたのでよろしくをお願いします。伝えておいてください。

○支所長

はい、東小学校の先生方の対応が非常に良いということですね。今年から東小学校の校長先生も代わってますし、そういうことはあるのかもしれませんが。先生方が愛情を込めて色々生徒達に対応しているってことで、何か学校に行く機会がありましたら、地域の方が非常に感謝していたと伝えておきます。公民館長からも何かあった時に伝えてください。よろしくをお願いします。

○会長

ありがとうございました。他にございませんでしょうか。

○藤峰大樹委員（以下「藤峰委員」と表記）

藤峰です。よろしくをお願いします。まず、南小のPTA会長ということで、今年で南小学校と東小学校も150周年になるかと思われまますので、そちらの事業の件で後で申請とかあるかと思うんですけども。

一番最初に支所長さんに言っていたとおりの、入学式の時、今の現状で南小学校が17名、東小学校5名、北小学校が1名、昨年度の太田地域でも出生が6名ということで、うち2名は三本扇だったと思うんですけども。今の状態だと、どんどん人がいないというのが顕在化してきているなというのがすごく見て取れるところで、今までどおりのやり方というよりは新しくこの地域の魅力を発信できる何かがあれば人を呼ぶことができるんじゃないかなというところをずっと考えているところなんですけども、行政の方でも何かそういう取り組みっていうのはあるものでしょうか。

行政の方でも何かそういう、例えば日本人じゃなくても、外から来る人、日本人であれ

ば地域の方も安心なのかもしれないですけど、海外から移住される方っていうのがいた場合、受け入れとかに対してスムーズに行えるような状態にあるのかっていうのを心配しているところなんですけども。

○支所長

今の藤峰委員の意見というか質問ですけども、非常に人口が減ってきてると、このままでは地域が衰退してしまうと、何か手立てを打たないといけないということで何か市役所としてやってるのかということです。

移住定住促進課というものが本庁でありまして、そちらの方で1つの窓口で様々行っております。移住定住者に対しては引っ越しの料金の掛かったものとか色々と補助を出しております。確かにある程度の移住定住はされているようです。ちょっと私達は数字までは把握していないんですけども。

あとは、支所でも地域の賑わいを創出するために年間を通じて春から冬までイベントを頑張っているところで、いくらかは地域に賑いが出てるのかなと思っているところでもあります。ですので、委員の皆様からも何かそういう地域振興のための何かいい方法だとか、何かイベントでこういうのやったらどうかだとか、そういう意見とか、他で見てきたこととか感じたことをこの地域協議会の場で色々話して行って良くしていければいいのかなと思っていますので、何とかこの後もよろしくお願ひしたいと思います。

○藤峰委員

はい、ありがとうございます。私としても今住んでるのは川口なので、毎年川口の若者会で地域のお祭りをやらせていただいている、あそこもやっぱり子供たちが大きくなってきて、小さい子が少ないのが見て取れるので、そういうところでちょっと寂しさを覚えながら、これからの維持とかも考えながらやっているところなので、少しでも貢献できる場所はしたいと思いますので、よろしくお願ひします。

○会長

はい、ありがとうございました。他にございませんでしょうか。

○小松聖子委員

小松聖子です。よろしくお願ひします。

皆さんのお話とかを聞いてて、私もエディブルフラワー事業っていうのにちょっと携わらせていただいて、『花のまち太田』ってすごい予理子さん（地域活性化推進室職員）とかが中心にすごく頑張ってくださっている姿を見て、太田出身でもない彼女がすごく太田のことを一生懸命発信してくれる姿を見てると、地元の人たちが何か一生懸命やらなきゃいけないんじゃないかなっていう気持ちにさせられたところではあるんです。なかなか何をして良いのかっていうと、はっきりはちょっと分からないんですけど、例えば、これも難しいお話なんだと思うんですけど、休んでる田んぼにお花を一面植えられたら本当は良

いなとか、所有者の問題があってすごい難しいお話だなとは思いますが、難しいだろうけどやれたら良いなっていう。

私も子ども達は東小学校さんに入れたんですけど、大体来る先生みんな最初に言うことが「自然豊かで」ってそれしか言わないんですけど、そこがやっぱり太田の魅力なんだろうな。私はここに住んでて四季がはっきりしてて、今の季節だとお花が次から次へと咲いてっていう姿がすごく心豊かにしてくれる場所なんじゃないかなっていうのは思っていて、そういうものを皆さんに、インスタとかツイッターとかであればお金はあまり掛からないので、上手く発信したりとかっていうのができると良いのかなって。

あと、仙北の払田柵にピンクのドアが、どこでもドアみたいなやつが置いてあるんですよ。私も毎週買い出しに水曜日通るんですけど、必ずと言っていいほど人がいらっしやって写真を取ってるんです、そのドアの前で。どこでもドアだと多分駄目なので、秋田弁か何かになって、どごさでもドアだかってなってたんですけど。例えばそういった、そんなにお金を掛けなくても、若い人達が写真を撮りに来なくなるような仕掛けっていうのは、実はその辺の土地でも多分できるのかなと。大曲とか秋田市とか、その辺のやっぱり土のないところで育ってるっていうか住んでる人たちにとっては「うわっ！」ってなる景色が、私達にとっては当たり前でも結構感動してもらえる景色なんじゃないかなと思うので、例えばそういうちょっとした何かを通して、どんどん写真を上げていくとかで発信することができると思います。私もあんまりやれないんですけど、インスタとか見ると、ちょっとしたイチョウ並木しか無いのにすごい人が来てるとか、そういうことってすごいあるので、そういうのが太田の中っていっぱいあるんじゃないかなと思うと、そういう発信がもっとできれば良いのかなと思います。『花のまち』っていうせっかく素敵なネーミングがあるので、それをもっと秋田県内で定着させて県外にも発信できると、町外からも若い人たちが「自然って良いな」って来ていただけると、すごくいいのかなっていう風には思います。

今、また昔みたいにちょっとずつコミュニティみたいのを大事にされてる若い人たちが増えてきてるので、そういう輪なんかも作れるとすごくまた太田町が活性するんじゃないかっていう風には思っていたところなので喋らせてもらいました。

○支所長

はい、ご意見ありがとうございます。やはり情報発信って大事だと思います。小松委員のおっしゃったように太田は自然豊かなところで、それが売りと言いますか、これを発信していくのは重要であると思っています。ちなみに、うちの方でも板谷（地域活性化推進室職員）が、昨年からですか、SNSで情報を発信をしております。

また、やはり太田に住む1人1人が「ここはいい町だ」ということで色々発信していただけて、それが重なればすごい流れになると思いますので、そういう風になるように私どもも提案してまいりますので、どうか皆様からも個人個人の発信でも良いと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

○会長

はい、ありがとうございました。他にご意見、ご質問などありませんでしょうか。

○佐藤委員

佐藤です。駐在所が1つになって横沢の方に来ちゃいましたけど、ちょっと上の方の人たちが不安なところあるかなっていうことも感じられますが、その辺何か問題とか意見とか、苦情とかっていうのがもしあったら、情報といえば良いか、あればお聞かせ願います。

○支所長

はい、4月1日から長信田駐在所が廃止になって、太田駐在所に統合となりました。不便とかですね、今のところ特別うちの方にはそういう声は寄せられておりません。佐藤さんもこの前一緒だったんですけども、太田駐在の長信田担当の方と一緒に歓迎会をやりましたけれども、杉井さんという方が赴任しております。従来おりました鎌田駐在員との2人体制です。その杉井さんが長信田担当の方らしいです。で、長信田の方を巡回すると。ただ、やはり警察官も大仙警察署の方に行かなければならない日がありますので、常にいる訳じゃないということでした。ただし、去年半年ぐらいいかな、試験的にやった結果、特別対応できないことがなかったのが4月から導入したということでした。今のところ、そういう風な運用体制でやっていくということでしたので、今までは逆に長信田の駐在所はあったんですけど、行ってもいないという時が多かったのに比べ、誰か1人はいるということになりますので、そういう意味では逆にいいのかなと思っております。

いずれ何かそういうことがありましたらこちらの方にも言っていただければ、こちらの方でも何かあった時に警察の方にも言うことができると思いますし、そういうことで一応皆さんもそこら辺を見ていただければと思います。よろしくお願ひします。

○会長

はい、ありがとうございました。それでは、よろしいでしょうか。

最後に事務局から連絡事項など何かありますでしょうか。

○事務局

地域協議会の中身とは若干ずれるかもしれませんが、実は私「太田黄桜まつり」の担当をしております。現在ですね、黄桜のハイキングであったり、あとは外でやるヨガ体験など、今年はアウトドア色を強くする形でイベントの準備を進めております。頂上付近までハイキングをして、上でFOG coffeeさんのコーヒーを飲みながらゆっくりするというようなイベントと、あとはスキー場のスノーボードパークのなだらかなところで下の景色を眺めながら外でヨガをやるというような体験を、いずれも1,500円という参加料は掛かってしまうんですけども、29日まで参加者募集をしておりますので、委員の皆様ならびにお友達などで興味のある方がいらっしゃいましたらお声掛けなどして、「まだ申し込み受け付けてるらしいよ」というようなことを、いろんな方にお話をしてい

ただければと思いますので、よろしく願いいたします。

すいません、事務局の連絡事項とはちょっとずれてしまいますけれども以上になります。
よろしく願いいたします。

○会長

はい、ありがとうございました。皆様からたくさんご意見いただきましてありがとうございました。それでは、以上をもちまして本日の会議を終了いたします。

長時間に渡り、ありがとうございました。

(午前10時55分 閉会)

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定により、ここに署名する。

会議録署名委員

清水川 幹宏

小松 聖子
